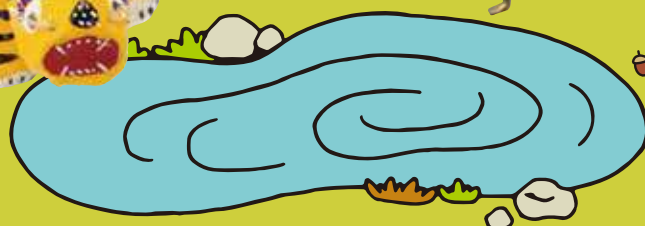


動物園じゃ会えない
生き物たちに、
会いに来て。



いつもそばにいた

人と動物のアジア

2022年10月25日(火)～12月11日(日)

九州国立博物館 文化交流展示室(4階)

●開館時間／午前9時30分～午後5時(入館は午後4時30分まで)

12月3日(土)までの金・土曜日は午後8時まで開館(入館は午後7時30分まで)※夜間開館の実施については当館HPでご確認ください。

●休館日／毎週月曜日(ただし、11月28日(月)は開館)

—太宰府天満宮横—

KYUSHU NATIONAL MUSEUM
九州国立博物館

いつもそばにいた 人と動物のアジア

2022年10月25日(火)～12月11日(日)

九州国立博物館 文化交流展示室(4階)

九州国立博物館のコレクションの中には、
日本、そしてアジアの動物にちなむ、さまざまな作品があります。
これらは、人間と動物が共に生きてきた長い歴史を物語るものです。
動物なしでは生きてこれなかった人間の歴史について、
改めて思いをはせてみませんか？



【虎／箆仮面】

竹のザルに描かれた虎は大迫力！
20世紀／ベトナム



【猫／椰子の実割り】

鼻の上の金具で椰子の実の果肉を
削り取る、役に立つ猫。
20世紀／タイ



【獅子／獅嘴環頭大刀】

ライオンをモチーフにした
獅子は力の象徴。
6～7世紀／日本



【馬／埴輪】

5世紀ごろに
日本にやってきた馬は、
すぐにみんなの人気者に。
6世紀／日本
●12月4日(日)まで展示

【鳥／弦楽器】

フライングVよりもトビそうなギター。
20世紀／インドネシア



【パンダ／鉛筆削り】

どうやって鉛筆を削るのかは、
その目で確かめてほしい。
20世紀／中国



観覧料

一般：700円、大学生：350円
高校生以下・18歳未満および満70歳以上の方は無料！

※12月4日(日)までは、特別展「ボンベイ」の半券でも観覧いただけます。 ※障がい者手帳等
をご持参の方とその介助者1名は無料です。展示室入口にて障害者手帳・ミライID等(詳細につ
いてはホームページ等をご確認下さい)をご提示下さい。 ※大学生の方は学生証をご提示くだ
さい。 ※高校生以下・18歳未満および満70歳以上の方は、展示室入口にて生年月日がわかる
もの(生徒手帳、健康保険証、運転免許証等)をご提示ください。 ※キャンパスメンバーズの方
は無料でご観覧いただけます。展示室入口にて、学生証、教職員証等をご提示ください。

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、変更が生じることがあります。
その場合は、当館ホームページ等を通じて随時お知らせいたします。



—太宰府天満宮横—

KYUSHU NATIONAL MUSEUM
九州国立博物館

〒818-0118 福岡県太宰府市石坂4-7-2
NTTハローダイヤル050-5542-8600
(午前9時～午後8時/年中無休)

www.kyuhaku.jp